

# 令和3年度 経済部施策の展開方向について

○ 令和2年12月に改定した「本道経済の活性化に向けた基本方針」の下、感染症の長期化を見据え、多様な視点で事業継続や雇用対策を展開するとともに、本道の優位性を活かし、社会経済の変化で生じる新たな需要を取り込み、経済の再活性化に取り組む。

## 本道経済の活性化に向けた基本方針（R2.12改定）

### ① ウィズコロナの長期化を見据えた中小・小規模企業の維持・継続等

- ▶ ニーズに対応した金融支援
- ▶ 需要喚起・域内循環の促進
- ▶ 事業再生・事業承継の促進
- ▶ 創業の加速化による新規参入の促進
- ▶ 雇用維持や離職者対策などの足下対策

### ② 北海道ブランドの発信力のパワーアップ（食や観光産業の活性化）

- ▶ 北海道ブランドの浸透・市場拡大
- ▶ 感染状況を踏まえたEC等の販路の多様化
- ▶ 新しい旅行スタイルの提案（高付加価値化）
- ▶ 感染状況を踏まえた戦略的な誘客活動
- ▶ オリパラやATWS等の機会を捉えた北海道ブランドの発信

### ③ ポストコロナを見据えた新たな社会経済の変化への対応力強化

- ▶ デジタル技術によるものづくり産業の高度化
- ▶ リモート化・省力化・効率化
- ▶ 非接触サービス等への対応
- ▶ 新しい技術を活用した省エネ・新工ネの促進
- ▶ リスク分散の動きを捉えた企業誘致
- ▶ 海外からの多様な産業への投資促進

### ④ ポストコロナを見据えた人材の育成・確保

- ▶ ウィズコロナ時代の働き方改革の推進
- ▶ 外国人も含めた多様な人材の労働参加
- ▶ 労働移動の促進
- ▶ 将来を見据えた産業人材の育成

## <令和3年度 施策展開の主なポイント>

- ・ 中小・小規模企業の事業継続に向けた支援
- ・ 地域における事業再生と円滑な事業承継に向けた支援
- ・ 離職を余儀なくされた非正規雇用、就職氷河期世代、学卒未就職者等へのきめ細やかな就業支援
- ・ 消費喚起・販路拡大に向けた支援

- ・ 道内外における北海道ブランドの魅力発信
- ・ デジタルを活用した海外展開支援
- ・ ワークেশョンなど新たな北海道観光の価値創出
- ・ 国内観光需要の取り込み及び国際イベント等の機会を捉えた戦略的な誘客活動

- ・ 自動運転技術、航空宇宙産業など未来志向の産業集積促進
- ・ 地域の環境関連産業の振興や、省エネ・新工ネ導入支援による2050年ゼロカーボンへの貢献
- ・ サプライチェーン再編等の動きを捉えた生産拠点誘致推進、サテライトオフィス等の誘致

- ・ テレワークの普及・定着の推進
- ・ 女性や高齢者、障がい者など多様な方々の労働参加の促進
- ・ U・Iターンの促進、人手不足分野における人材の確保
- ・ MONOテク（高等技術専門学院）における地域産業を支える人材の育成